



令和元年度 大光銀行・新潟県立大学連携公開講座

地域に根ざす 金融機関のすがた

新潟県立大学と大光銀行は、昨年度に引き続き、産学連携の取り組みの一つとして、地域金融機関の将来を考える講座を開催します。本年度は、「金融リテラシー」をふまえた内容にしたいと考えています。

国内の金融機関を巡る環境は大きく変化しています。新しい技術がさまざまな形で金融業務に活用される中で、金融業が提供できるサービスも大きく広がりつつあり、地域金融機関は、地域に根ざす企業の視点をもって、取捨選択しながらビジネスを展開しています。これから社会に出て行く学生たちにとって、金融機関が提供しているさまざまなサービスを知ることは、広い意味での「金融リテラシー」のレベルアップにつながると考えました。

第1回 6月6日(木) 古出 哲彦 氏 (大光銀行取締役頭取)

「銀行を巡る環境の変化と地域金融機関の取組」

- ・金融環境の変化を受けて銀行業務はどのように変化し、銀行、特に地域金融機関はどのように対応しようとしているのかを解説します。

第2回 6月20日(木) 柏櫓 学 氏 (大光銀行地域産業支援部副部長)

「地域活性化の主役、中小企業を応援する取組」

- ・法人取引の現状と将来について、地域金融機関の使命とも言える地域の活性化への貢献を解説します。

第3回 7月11日(木) 大湊 隆雄 氏 (大光銀行営業統括部 リテール営業グループマネージャー)

「個人の資産形成を応援する取組」

- ・個人取引の現状と将来について、地域で生活する方々の資産形成・運用のための金融商品に使われる新しい金融の仕組みを解説します。

時 間 各回10時35分～12時05分

会 場 新潟県立大学1号館B棟2F 1257講義室
新潟市東区海老ヶ瀬471 TEL:025-270-1300(代表)

※開始時間、会場は変更となる可能性があります。

参加ご希望の方は、以下の申込先に住所、氏名、電話番号、メールアドレスを記載の上、Eメールにて申込を行ってください。
申込先: 新潟県立大学企画課 kikaku@unii.ac.jp

